

事務事業名		柳田國男調査研究事業			会計	一般会計				
事業種別		政策			開始	1	終了			
課等名	美術博物館		係等名	学芸係						
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
	施策	29	ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那広域圏の地域住民			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	1 柳田國男と柳田國男館の存在に気づかせ、伊那谷の民俗に対する関心を高める				圏域住民数			166860	
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	柳田國男館の観覧者数(人)			4000	4258	4000		25年度から利用者数を加える	
	成果指標	柳田國男館を使用する団体と協力して行った講演会・講座等の開催数			7	7	9			
	定性目標									
事業概要	<p>1 本事業は平成23年度まで「美術博物館事業」の中に含めていたが、平成24年度から独立させて行うものである。</p> <p>2 美術博物館附属施設の柳田國男館において、柳田國男と、伊那谷の民俗研究の展示紹介を行う。</p> <p>3 柳田國男館を拠点とする「柳田國男記念伊那民俗学研究所」などの活動を支援し、「伊那谷地域史研究事業」として市内の民俗調査を共同で行う。</p> <p>4 柳田國男あるいは民俗学に関する講演会等を開催する。</p> <p>5 柳田國男に関する資料(図書・書簡類等)を整理する。</p>									
	事業内容					名称			活動指標	
24年度事業内容	<p>平成24年は柳田國男没後50年にあたるため、本館における記念企画展と絡めて、柳田國男と伊那谷の民俗学の紹介に努める。</p> <p>1 柳田國男館の展示の更新</p> <p>2 柳田國男館を拠点として活動している「柳田國男記念伊那民俗学研究所」などの活動を支援し、「伊那谷地域史研究事業 民俗調査」として進めている飯田上飯田の民俗調査について報告書を刊行する。</p> <p>3 「柳田國男記念伊那民俗学研究所」と協力して、柳田國男あるいは民俗学に関する講演会・講座等の行事を開催する。</p> <p>4 柳田國男に関する資料(図書・書簡類等)を整理する。</p>				1 展示の更新数			1 2回		
					2 伊那民俗学研究所の刊行物数(民俗調査報告書を含む)			2 6回		
					3 講演会・講座等の開催数			3 7回		
					4 登録した図書の数			4 4,345冊		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		0	596	391	592	[24特定財源](そ)使用料 [25特定財源](そ)使用料				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他			520	315	592					
一般財源			76	76						
人件費計(千円)②		0		358						
正規職員所要時間				100						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		0	596	749	592					
事業内容・目標達成状況の振り返り	柳田没後50年展にあわせて、伊那民俗学研究所と協力して事業を盛り上げることができた。福田アジオ氏による「民俗学入門講座」の開催により啓蒙活動に一段と取り組むことができた。館所蔵の書籍についても緊急雇用創出事業により登録を進めることができた。									
改革改善の考え方	①問題点	常設展示が弱く、全国的な発信力が不足している。書斎内でゆっくりと学習できる環境が整っていない。								
	②改革提案	平成24年度の柳田國男没後50年記念企画展の成果を盛り込み、柳田館の展示を更新する。書斎に机を置き、学びの場として充実させる。								